

横浜市立幸ヶ谷小学校 学校だより
KOU KOU Newsletter

9月号

学校教育目標:「自分 友だち 社会の幸せをつくる子ども」

Web Site <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kohgaya/>

E-mail y3kogaya@edu.city.yokohama.jp

令和6年8月30日発行
横浜市立幸ヶ谷小学校

TEL (441) 3170

FAX (441) 9896



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



UNESCO
Associated
Schools

暑い 熱い 夏

校長 谷石 宏之

『暑い夏』

「26.2℃」

この数字は、1988年8月の横浜市の平均気温（日平均気温の平均値）。この年は、私が横浜で一人暮らしを始めた年です。エアコンがついていないアパートでしたが、暑い暑いと言いながらも、窓を開け、うちわと扇風機で乗り切ったことを記憶しています。

それでは、今年の8月はどうだったでしょうか。

「29.7℃」（8/27時点）

気象庁HPを見ると、横浜市の日最高気温（最高気温の平均値）という値も掲載されています。

1988年:「29.8℃」 2024年:「34.3℃」（8/27時点）

2024年は、夜中を含めた平均気温が、1988年の日中並みに高かった、ということになります。「観測史上初」、「観測史上最高」という言葉を、今年の夏も何度も聞きました。“納涼”“夕涼み”等、風情ある言葉も消えていってしまうのでしょうか。

『熱い夏』

この夏は様々なイベントで、熱い瞬間を味わうことができました。パリオリンピック、夏の甲子園…。スポーツが好きな私は、ついつい時間を忘れて応援に力が入りました。勝敗をめぐる結果に一喜一憂してしまいがちですが、努力の過程も本当に素晴らしいと感じました。

さて、「暑い 熱い 夏」に気になったこととして、『SNSの活用』があります。上述したように、数十年前のできごとや記録をあっという間に調べることができました。一方で、個人への誹謗中傷も社会問題となりました。学校では、端末を家庭に持ち帰り活用することを検討していますが、改めてルールの徹底、情報リテラシー教育の重要性を痛感しました。効果的な活用をめざして、子どもたちを守る視点で家庭と学校が一体となった取組にご協力をお願いします。

子どもたちがいなかった夏休み。教職員はリフレッシュするとともに、校内研修、校外研修を通して、指導力向上に向けて取り組んでいました。共育倶楽部の皆様には芝生の管理、ウサギの飼育などにかかわっていただきました。おやじの会の皆様には、縁日や10月のスポーツフェスティバルの打ち合わせを通して、知恵を絞っていただきました。地域の皆様には、祭礼等で子どもたちが喜ぶ企画を運営していただきました。PTA本部役員の皆様は、9月以降の準備に向け会合を重ねていただきました。

私たちが目指す、「自分 友だち 社会の幸せをつくる子ども」の育成に向け、様々な立場の、多くの方の力が結集していることを実感した、幸ヶ谷の「暑い 熱い 夏」となりました。



話題となった
「リュウゼツラン」